

科目名 「社会保険」

学年	学期	科目責任者
3	前学期	西村均
科目ナンバリング	C-10-⑦-I-32	
単位数	1	
学習目標 (G10)	昭和36年に国民皆保険制度が導入されて以来、歯科医師のほとんどが保険医として地域医療に貢献している。そして、歯科衛生士もデンタルスタッフの一員として歯科医師と共に社会社会保険制度の中で医療行為を業務とする機会が与えられている。そのため、社会保険制度を知り、保険診療における歯科衛生士の役割と位置付けについて理解することを目標とする。	
担当教員	★西村均 ★岡元明菜	
教科書	なし(講義プリント、診療報酬明細書用紙)	
参考図書	歯科保険請求マニュアル 高橋一祐 医歯薬出版	
評価方法 (E V)	定期試験100% 評価する	
学生へのメッセージ オフィスアワー	歯科医療のほとんどは保険診療として行われているため、歯科衛生士が歯科医師と共に医療業務を遂行するためには社会保険制度を理解しなければならない。社会において歯科衛生士として活躍する多くの場所は開業医であるため、診療報酬明細書の理解は不可欠となる。診療報酬明細書の作成は経済上、大変重要な仕事でもあるので十分な知識を持っていただきたい。	

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第1回～第7回 4/9 4/16 4/23 5/7 5/21 5/28 6/7	保健指導実施後の 業務記録	臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 歯科保健指導を行い、記録用紙の書き方を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 実施した保健指導内容を適切に記録することができる。 【準備学習項目】 予習：記載事項を確認する。(資料配布) 30分 復習：指導した内容を記録する。(資料配布) 30分 【アクティブラーニングの有無】 有 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 409教室	★岡元 明菜

<p>第8回 6/18</p>	<p>健康保険制度と請求事務</p>	<p>臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 医療保険制度と請求事務の役割を理解する。 【行動目標 (SB0s)】 社会保障の種類を説明できる。 医療保険制度の種類を説明できる。 請求・審査・支払いの流れを説明できる。 【準備学習項目】 事前学習項目：初回は無し。 事前学習時間：0分 事後学習項目：授業プリント、教科書の確認をする。 事後学習時間：30分 【アクティブラーニングの有無】 実施せず 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 409教室</p>	<p>★西村 均</p>
<p>第9回 6/18</p>	<p>診療録と診療報酬明細書の構成</p>	<p>臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 診療録の構成と診療報酬明細書の構成・点数を理解する。 【行動目標 (SB0s)】 診療録に必要な記載法を説明できる。 診療報酬明細書の構成を説明できる。 診療録から診療報酬明細書への転記を実施することができる。 【準備学習項目】 事前学習項目：前回講義の復習。 事前学習時間：20分 事後学習項目：授業プリント、教科書の確認をする。 事後学習時間：30分 【アクティブラーニングの有無】 実施せず 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】</p>	<p>★西村 均</p>
<p>第10回 6/18</p>	<p>傷病名部位の記載</p>	<p>臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 診療録の傷病名と診療報酬明細書の傷病名を理解する。 【行動目標 (SB0s)】 診療録の傷病名を診療報酬明細書に適した簡略病名に変換できる。 診療録の傷病名部位を診療報酬明細書へ転記ができる。 【準備学習項目】 事前学習項目：前回講義の復習。 事前学習時間：20分 事後学習項目：授業プリント、教科書の確認をする。 事後学習時間：30分 【アクティブラーニングの有無】 実施せず 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 409教室</p>	<p>★西村 均</p>

<p>第11回～第13回 6/25 7/2 7/9</p>	<p>歯科衛生士業務記録の書き方</p>	<p>臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 歯科保健指導を行い、記録用紙の書き方を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 実施した保健指導内容を適切に記録することができる。 【準備学習項目】 予習：記載事項を確認する。(資料配布) 30分 復習：指導した内容を記録する。(資料配布) 30分 【アクティブラーニングの有無】 有 【学習方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 409教室</p>	<p>★岡元 明菜</p>
<p>第14回 7/17</p>	<p>基本診療の記載</p>	<p>臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 基本診療の構成と算定要件を理解する。 【行動目標 (SBOs)】 初診の算定法を説明できる。 再診の算定法を説明できる。 【準備学習項目】 事前学習項目：前回講義の復習。 事前学習時間：20分 事後学習項目：授業プリント、教科書の確認をする。 事後学習時間：30分 【アクティブラーニングの有無】 実施せず 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 409教室</p>	<p>★西村 均</p>
<p>第15回 7/17</p>	<p>症例による明細書への転記</p>	<p>臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 一症例として歯周疾患の一連の処置を理解し、算定要件を修得する。 【行動目標 (SBOs)】 歯周処置における一連の治療に対する算定条件を説明できる。 【準備学習項目】 事前学習項目：前回講義の復習。 事前学習時間：20分 事後学習項目：授業プリント、教科書の確認をする。 事後学習時間：30分 【アクティブラーニングの有無】 実施せず 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 409教室</p>	<p>★西村 均</p>